



子どもの貧困研究のフロンティア 定例学術研究会 ＜第42回＞

今回は、安中進先生（弘前大学）より、最新のご著書『貧困の計量政治経済史』（岩波書店 2023年）について紹介いただきます。本書作は、これまで統計的な分析に十分に用いられていない戦前期日本のデータを主に利用して、松方財政期の税不納と自殺、明治期以降の東北における娘の身売りと鉄道敷設を計量的に分析した力作です。また、1800年代から現代に至る世界各国のデータを用いて、民主化と乳児死亡の超長期的関係も分析していらっしゃいます。現代の貧困を研究・貧困対策を実践する方々にとっても示唆深い内容ですので、ぜひ、ご参加ください。

日時：2023年11月24日（金）18:30–20:30

報告：『貧困の計量政治経済史』の試みと分析結果

報告者：安中進（弘前大学 人文社会科学部 助教）

ハイブリット開催：ZOOM

対面：東京都立大学オープンユニバーシティ飯田橋キャンパス

（東京都千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館 3階 35教室）

（人数を制限して対面での参加も可能としました）



ZOOM 申込

<https://zoom.us/meeting/register/tJwvf-moqT8oG9N0l50z7iVnS5SrJr7eotmP>



対面申込

<https://forms.gle/fWGWq8mtV4cEMaYp7>

お問い合わせ

東京都立大学子ども・若者
貧困研究センター

E-mail: rccap@tmu.ac.jp

（担当者 三浦・松原）